

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		家庭教育の振興				所管	教育委員会 生涯学習課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	134	計画事業名	家庭教育の振興					
	長期総合計画体系	[基本目標] II-3. 学びと交流の仕組みづくり						事業の開始・終了年度		
		[小 柱] (1)多様な学習活動の支援						[事業開始]	昭和35年度	
		[施策] ①学習の機会と環境の充実						[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし					
	事業対象	直接の対象 : 0歳~中学生までの児童の保護者及び子育て支援に関心がある20歳以上の区内在住・在勤者。 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	家庭における家族の愛情やふれあいを通じ、子供の生きる力の基礎的な資質や能力を育成するため、より良い家庭教育が行われるよう、保護者に学習の機会を提供する。また、地域に対し、家庭教育の重要性を啓発し、家庭教育支援を推進する。								
事業内容 [29年度]	①家庭教育学級:話し合い学習を中心に、区立こども園・幼稚園・保育園・小学校・中学校、私立幼稚園の各PTAを単位として実施(42会場、106日) ②乳幼児家庭教育学級:地域の教育力を活用し、家庭教育を振興できる団体に事業を委託して実施。(4会場24日) ③家庭教育支援者養成講座:子育て中の親が気軽に相談できるような「共助」の立場で支援していく者を養成する講座を実施。(生涯学習センター、6日)。また、支援者のスキルアップを図るため、家庭教育支援者養成フォローアップ講座を実施。(生涯学習センター、6日)									
委託の有無	一部委託		委託内容	乳幼児家庭教育学級を、子育て支援活動等を行う団体に委託等						
補助金の有無	都									
事務事業の実績	種別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	家庭教育学級会場数		会場	43	42	41	42	43	97.7%
		乳幼児家庭教育学級会場数		会場	4	4	4	4	4	100.0%
	成果指標	家庭教育学級参加者数		人	3,500	3,853	3,360	3,275	4,000	81.9%
		乳幼児家庭教育学級参加者数		組	250	262	310	250	250	100.0%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,593		2,712		2,893
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				4,010		6,242		5,866
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				820		1,139		1,434
		総経費				1,774		1,573		1,460
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				1,195		1,808		1,929	
	一般財源(区負担額)				5,409		7,146		6,831	
前回評価から29年度に改善した事項	乳幼児家庭教育学級において、募集要項の見直しを行い、従来であれば条件に満たない団体でも応募が可能になった。受託団体の幅が広がることにより、保護者のニーズに合った内容を提供できるようにした。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	核家族化、地域のつながりの希薄化等を背景に家庭教育が困難な状況にある中、家庭教育支援のニーズは高まっている。							
	効率性	3	各PTAや地域の団体に運営を委託することで、各地域の実情に合ったより効果的な学級が展開できている。							
	手段の適切性	3	保護者が主体的に学び、互いに交流し合えるきっかけづくりのため、話し合いを中心とした手法を学級に取り入れている。また、学級を地域の団体に委託することにより、地域で子育てを振興する団体の育成を図っている。							
目的達成度	3	家庭教育学級の参加者は前年度に比べ、3%ほどの減少となっているが、参加者のアンケートによると、「役に立った」と回答した方はほぼ100%で満足度が高く、学級の質の面での充実が図られている。								
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
核家族化、地域のつながりの希薄化等を背景に家庭教育が困難な状況にある中、本事業の重要性は高まっている。引き続き、家庭教育力の向上のために、各種学級、講座を通して保護者が学習する機会を充実させていく。また、従来通り地域の人材育成に力を入れていく。合わせて、家庭教育に関わる団体や、他部署との連携を強化する。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		